

令和 7 年度

要 覧



鹿児島県立博物館

登録博物館証書

令和6年5月



館 旗



制 定 日	昭和57年7月2日
モチーフ	「鹿児島 naturally」 「内側の赤い円」…………… 太陽と火山 「大きな青緑の円」…………… 黒潮と緑の大地 「白い鳥」…………… 生物 豊かな自然の中で、大きな翼をもち、ひらけゆく 未来に向かってはばたく博物館を象徴する。
デザイン	鹿児島県立川内商工高等学校(昭和57年当時) 教諭 滝 下 隼 人

【表表紙写真】 「アカボシシリゴキブリ3D画像」
令和6年度 文化庁Innovate MUSEUM事業で制作

目次

1	鹿児島県立博物館のあゆみ	1
(1)	沿革	1
(2)	歴代館長	2
2	施設・設備の概要	3
(1)	館内配置	3
(2)	施設・設備	4
(3)	施設用途別面積	4
3	令和7年度県立博物館運営方針と努力点	5
(1)	運営方針	5
(2)	努力点	5
4	組織及び職員	6
(1)	組織	6
(2)	職員	6
5	令和7年度県立博物館事業体系表	7
6	博物館事業	8
(1)	資料の収集・保管	8
(2)	展示	10
(3)	調査研究	15
(4)	教育普及	16
7	令和7年度年間行事予定表	20
8	令和6年度主要事業等	23
(1)	資料の収集・保管	24
(2)	展示	24
(3)	調査研究	24
(4)	教育普及	25
(5)	博物館利用状況	29
9	博物館利用の案内	30
(1)	入館の手順	30
(2)	見学に要する時間と収容人員	30
(3)	団体見学の申込	30
(4)	博物館の場所と交通手段	31
(5)	その他	31

1 鹿児島県立博物館のあゆみ

(1) 沿革

ア 旧博物館法時代

明治16年 9月	旧考古資料館の建物（旧県立興業館）竣工落成	旧考古資料館時代
大正 3年 4月	大正 3年 1月の桜島噴火関係資料保存展示のため、県立図書館内に博物部常任委員会を発足	
4年 8月	県立図書館内に郷土博物室を設置、動植物・考古・民俗等の自然や人文関係の資料収集開始	
昭和 2年10月	現博物館本館の建物（旧県立図書館）竣工落成	
-----26年11月	昭和20年戦災焼失した県商工奨励館を博物館として再建（工事費250万円）	
昭和28年 3月	再建した建物に資料を移し、鹿児島県立博物館として発足 鹿児島県立博物館設置条例制定	
38年 6月	「ウシウマの骨格」が県指定天然記念物に指定（17日）	
50年 1月	考古・民俗等の人文資料を明治百年記念館調査室に移し、「鹿児島の自然」をテーマに統一し、館内資料を整理	
54年 7月	新博物館構想策定委員会発足（5日）	
55年 4月	鹿児島県立博物館組織規則改正、専任館長任命	
11月	旧県立図書館を新博物館として改装工事完了（15日）	県文化センター・科学館時代
12月	新博物館展示工事完了（25日）	
昭和38年 7月	県文化センター調査事務局設置（24日）	
39年 2月	基本構想（文化会館と科学館との併設）が知事に答申	
40年 1月	小川勇吉氏より、恐竜化石（2体）、アンモナイト、三葉虫、その他の化石434点が、鹿児島県に寄贈（29日）	
41年11月	県文化センター開館（15日） プラネタリウム室、恐竜化石展示室、理工系展示室、実験室を備えた科学館を県文化センター内に開設	
55年 3月	プラネタリウム投影機更新（30日）	
56年 1月	プラネタリウム室、恐竜化石展示室は現状のまま県立博物館に引き継がれ、実験機器、理工系展示資料は、現県立博物館本館に移管される。	

旧県立図書館が新博物館に改装されたのに伴い、旧博物館の建物は考古資料館として整備され、県文化センター科学館の展示資料は新博物館3階の理工系展示場に移管・展示された。また、プラネタリウム・恐竜化石展示室は、そのままの状態で新博物館に引き継がれ現在に至っている。

昭和56年 1月	鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定（1日） 鹿児島県立博物館協議会条例制定（1日） 鹿児島県立博物館新館開館式挙行（12日）、博物館としての登録（12日）	新館時代
3月	鹿児島県教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則制定 附属機関設置（鹿児島県立博物館協議会）	
57年 7月	館旗制定（モチーフ「鹿児島の自然」、デザイン「滝下隼人氏」）（2日）	
58年 6月	プラネタリウム室使用料の減免措置実施（12日）	
7月	皇太子殿下、皇太子妃殿下博物館行啓訪問、本館御見学（28日）	
59年 4月	「路傍300種に親しむ運動」開始（3か年計画）	
60年 4月	「身近に親しむサイエンス」推進事業開始（3か年計画）	
61年 5月	昭和56年からの入館者100万人達成（11日）	
62年 4月	「みんなで創る博物館」推進事業開始	
7月	鹿児島国際火山会議特別展「火山とくらし」開催（14～24日）	
平成 2年 9月	理工系展示室閉鎖、自然史応用部門展示室として改装工事始まる	
3年 2月	展示場改装及びボリビア産化石展開場式挙行（15日）	
4月	収蔵資料目録作成事業開始（3か年計画）	
4年 5月	自然のつながりリサーチ事業開始（5か年計画）	
5年 4月	鹿児島の自然調査事業開始（5か年計画）	
7月	学習情報室開設	
11月	昭和56年からの入館者200万人達成（9日） 博物館連携協力事業（国立科学博物館共催）「博物館地域科学活動指導者セミナー」（13～14日）	
6年 8月	創設40周年記念特別企画展「鹿児島と世界の大昆虫展」	
7年 4月	自然へのアプローチ普及活動事業～博物館がやってきた～開始	
8年 4月	本館2階常設展示及びエントランスホール整備事業開始	
9年 3月	本館2階展示場改装開場式挙行（19日）	
4月	親と子の自然観察ゼミナール事業開始（5か年計画）	
10年 4月	博物館自然資料整備事業開始（3か年計画）	
12月	考古資料館登録有形文化財に登録（11日、第1号）	
11年10月	本館2階屋久島ジオラマ修復工事完了	
12月	プラネタリウム椅子取り替え工事完了	
12年 8月	文部省 科学系博物館活用ネットワーク推進事業開始（2か年計画）	
13年 4月	触れ見る知る自然資料収集整備事業開始（5か年計画）	
14年 1月	昭和56年からの入館者300万人達成（10日）	
4月	「自然に飛び出せ／子ども学芸員」育成事業開始（5か年計画）	
11月	考古資料館閉館（5日）	

18年 4 月	郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業開始（5 か年計画） 特別整理休館日を設置（常設展示リニューアル開始）	新 館 時 代
19年 6 月	フィールドワーカー養成講座（科学技術振興機構助成）開始	
20年 3 月	身体障害者用駐車場が完成	
4 月	博物館本館登録有形文化財に登録（18日，第65号）	
4 月	旧考古資料館前ソテツ「世界ではじめて精子が発見されたソテツ」として県指定天然記念物に制定（22日）	
21年 5 月	第1回「博物館まつり」開催（24日）	
22年 5 月	S P P事業「屋久島の自然から学ぼう」実施（15日：以後12月まで全6回）	
23年 4 月	豊かな鹿児島の自然遺産収集保存事業開始（5 か年計画）	
8 月	立体映像（3 D）投影装置リニューアル（12日）	
24年 2 月	エレベーター更新（28日）	
3 月	昭和56年からの入館者400万人達成（24日） 恐竜化石リニューアル・音声ガイド導入（30日）	
25年 6 月	「桜島大正大噴火写真展」（～平成26年 1 月） 桜島大正噴火100周年記念 特別企画展「桜島火山100年の軌跡」（～9 月）	
27年 3 月	収蔵資料データベース公開（10日）	
4 月	「薩摩隕石」が県指定天然記念物に指定（17日）	
28年 4 月	人と共に生きる鹿児島の自然遺産収集保存事業開始（5 か年計画） 収蔵資料の「スレッドレーススコリア」が県指定天然記念物に指定（19日）	
29年 1 月	スマートフォンでの展示解説サービス開始（11日）	
30年 4 月	本館3 階自然総合展示室Bリニューアルオープン（27日）	
令和 2 年 4 月	県立錦江湾高等学校との課題研究等協力（以下 S S H事業）についての協定契約を締結	
12 月	昭和56年からの入館者500万人達成（13日）	
3 年 4 月	多様性豊かな鹿児島の自然遺産収集保存事業開始（5 か年計画）	
4 年 3 月	「大隅石（オオスミライト）標本」が県指定天然記念物に指定（23日）	
4 月	「博物館法の一部を改正する法律」成立，新しい博物館登録制度開始	
5 年 3 月	自然総合展示室Aリニューアルオープン（1 日）	
5 月	県立甲南高等学校との S S H事業についての協定契約を締結	
7 月	文化庁来館，全国高等学校総合文化祭起点（30日）	
9 月	城山観光株式会社と連携協定を締結	
10 月	県立鹿児島中央高等学校との S S H事業についての協定契約を締結	
6 年 3 月	改正法で定められた博物館登録制度にともなう，登録に向けた現地調査（30日）	

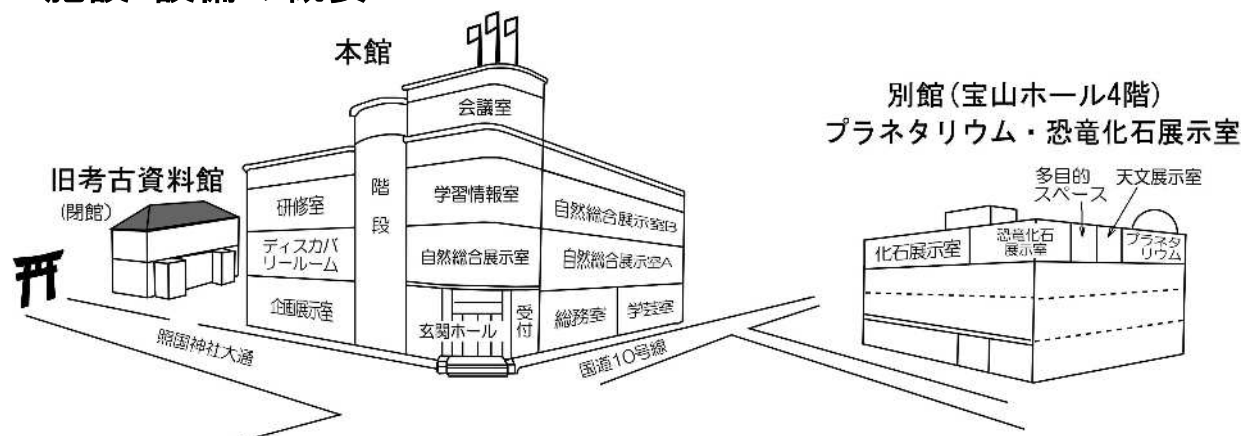
イ 改正博物館法時代

令和 6 年 5 月	博物館登録原簿に登録（鹿児島県第 1 号）（7日）	新 館 時 代
6 月	デジタルミュージアム「トカラ列島の自然」事業開始（文化庁助成）（6日）	
7 月	博物館法改正後の登録博物館として再登録（12日）	
8 月	登録博物館プレート交付	

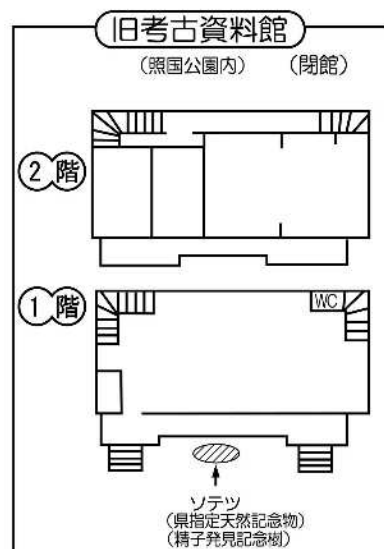
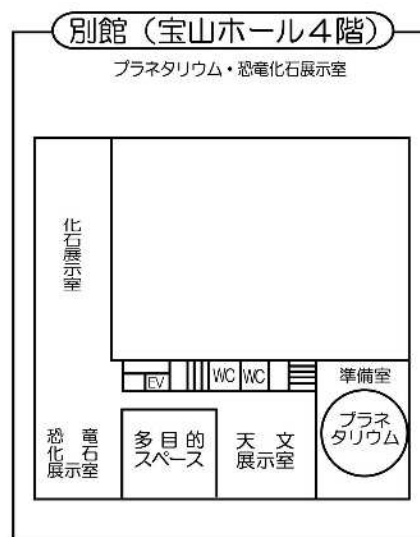
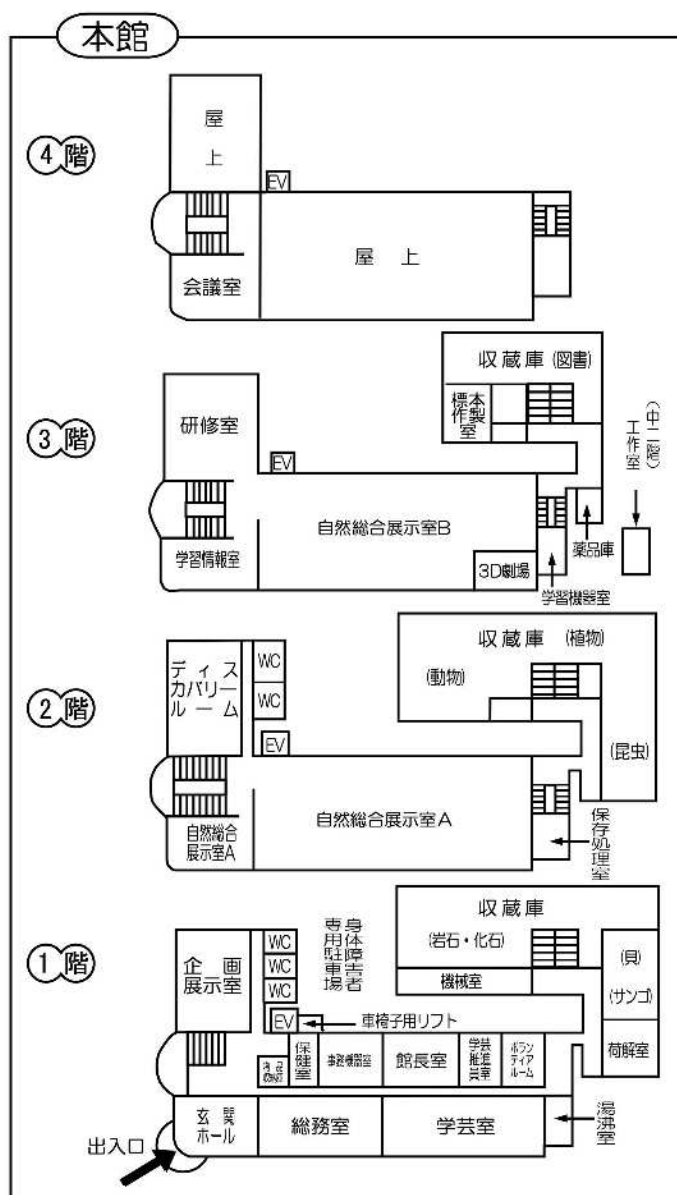
(2) 歴 代 館 長

代	館 長 名	在 任 期 間	代	館 長 名	在 任 期 間
初	久保田 彦穂	昭和28年 3 月 ～ 昭和41年 3 月	18	原 田 正 美	平成15年 4 月 ～ 平成16年11月
2	山 下 巖	〃 41年 4 月 ～ 〃 45年 3 月	19	鷲 東 重 明	〃 16年11月 ～ 〃 17年 3 月
3	寺 師 次 夫	〃 45年 4 月 ～ 〃 47年 8 月	20	椎 原 和 郎	〃 17年 4 月 ～ 〃 19年 3 月
4	犀 川 碇 吉	〃 47年 8 月 ～ 〃 50年 3 月	21	黒 江 修 一	〃 19年 4 月 ～ 〃 22年 3 月
5	宇 都 哲	〃 50年 4 月 ～ 〃 51年 3 月	22	山 下 和 則	〃 22年 4 月 ～ 〃 24年 3 月
6	嶋 元 牧 雄	〃 51年 4 月 ～ 〃 53年 3 月	23	水 流 芳 則	〃 24年 4 月 ～ 〃 27年 3 月
7	谷 崎 哲 夫	〃 53年 4 月 ～ 〃 54年 3 月	24	川 原 裕 明	〃 27年 4 月 ～ 〃 29年 3 月
8	山 下 典 夫	〃 54年 4 月 ～ 〃 55年 3 月	25	中 間 弘	〃 29年 4 月 ～ 〃 30年 3 月
9	前 村 義 巳	〃 55年 4 月 ～ 〃 58年 3 月	26	福 永 広 隆	〃 30年 4 月 ～ 〃 31年 3 月
10	桑 原 一 廣	〃 58年 4 月 ～ 〃 59年 3 月	27	鈴 木 敏 之	〃 31年 4 月 ～ 令和 4 年 3 月
11	北 原 昭 男	〃 59年 4 月 ～ 平成元年 3 月	28	山田島 崇文	令和 4 年 4 月 ～ 〃 7 年 3 月
12	福 田 晴 夫	平成元年 4 月 ～ 〃 4 年 3 月	29	内 祥 一 郎	〃 7 年 4 月 ～
13	立園 多賀夫	〃 4 年 4 月 ～ 〃 6 年 3 月			
14	田 尻 昌 也	〃 6 年 4 月 ～ 〃 8 年 3 月			
15	井手口 龍哉	〃 8 年 4 月 ～ 〃 10年 3 月			
16	永 喜 久 一	〃 10年 4 月 ～ 〃 13年 3 月			
17	畑 田 健 治	〃 13年 4 月 ～ 〃 15年 3 月			

2 施設・設備の概要



(1) 館内配置図



(2) 施設・設備

本 館（登録有形文化財 第46-0065号）

区 分	面積 (m ²)	主 な 内 容
1 階	676.61	企画展示室, 館長室, 総務室, 参与室, 学芸室, ボランティアルーム
2 階	652.68	自然総合展示室A, ディスカバリールーム, 保存処理室
3 階	629.72	自然総合展示室B, 研修室, 学習情報室, 3D劇場, 学習機器室
4 階	119.55	会議室
そ の 他	42.60	エレベーター室
延床面積	2,919.70	
建築面積	1,007.96	
敷地面積	1,856.13	

全 館 (m²)

延床面積	4,764.82
建築面積	1,345.44
敷地面積	2,400.03

プラネタリウム・恐竜化石展示室

区 分	面積 (m ²)	主 な 内 容
プラネタリウム	190.04	星座投影室, 準備室
天文展示室	85.80	天文資料展示室
化石展示室	454.55	恐竜, アンモナイト, 三葉虫など
バルコニー	152.40	
そ の 他	287.36	廊下など
延床面積	1,170.15	

旧考古資料館（登録有形文化財 第46-0001号）

区 分	面積 (m ²)
1 階	337.48
2 階	337.49
延床面積	674.97
建築面積	337.48
敷地面積	543.90

(3) 施設用途別面積 (旧考古資料館を除く)

(m²)

区分	室 名	展示面積	教育普及面積	保管面積	研究面積	管理・その他	計
本 館	館 長 室					30.60	30.60
	学 芸 推 進 員 室					20.40	20.40
	総 務 室					62.40	62.40
	学 芸 室				78.00		78.00
	ボランティアルーム				25.50		25.50
	事務機器室					30.60	30.60
	企画展示室	87.12					87.12
	2階自然総合展示室A	424.02					424.02
	ディスカバリールーム	101.08					101.08
	保存処理室				20.25		20.25
	3階自然総合展示室B	353.70					353.70
	研 修 室		120.12				120.12
	学 習 情 報 室		70.32				70.32
	学 習 機 器 室				14.18		14.18
	収 蔵 庫 (1 ～ 3)			798.54			798.54
	会 議 室					68.76	68.76
	階 段 ・ 廊 下 等					614.11	614.11
	計	965.92	190.44	798.54	137.93	826.87	2,919.70
プ ラ ネ タ リ ウ ム	プラネタリウム・恐竜化石展示室	639.39	91.00				730.39
	準 備 室 等			10.24	24.29	405.23	439.76
	計	639.39	91.00	10.24	24.29	405.23	1,170.15
合 計		1,605.31	281.44	808.78	162.22	1,232.10	4,089.85
全 面 積 に 占 め る 割 合		39%	7%	20%	4%	30%	100%

3 令和7年度県立博物館運営方針と努力点

(1) 運営方針

本県教育振興基本計画の基本目標である「夢や希望を実現しともに未来を創る鹿児島の人づくり ～誰もが幸せや豊かさを感じられる地域や社会を目指して～」を推進するため、生涯学習や文化活動をつなぎ、社会的・地域的課題と向き合うための場として、その基盤づくりを推進する。そのため、資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、さらに教育普及等を行う。これらを通じて、県民が郷土の豊かな自然に理解を深めるなど文化振興を図り、地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮する社会の実現に寄与する施設づくりに努める。

(2) 努力点

地域の多様な主体と連携・協力しながら、次の博物館活動を推進する。

ア 資料の収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集し、整理保管するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう収蔵資料データベースを公開する。

イ 展示

常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展やプラネタリウムの実施、館外での移動展示など、広く県民に対応した展示活動を行う。

ウ 調査研究

資料について調査・研究を行い、郷土の豊かな自然を総合的に評価し、その成果を県内のみならず国内外にも発信する。

エ 教育普及

県民が参加できる体験活動や、自然科学に関する情報提供を通して、県民の自然に対する興味・関心を高めるよう努める。また、学校や教育機関といった多様な主体や他の博物館等との連携・協力を積極的に行う。



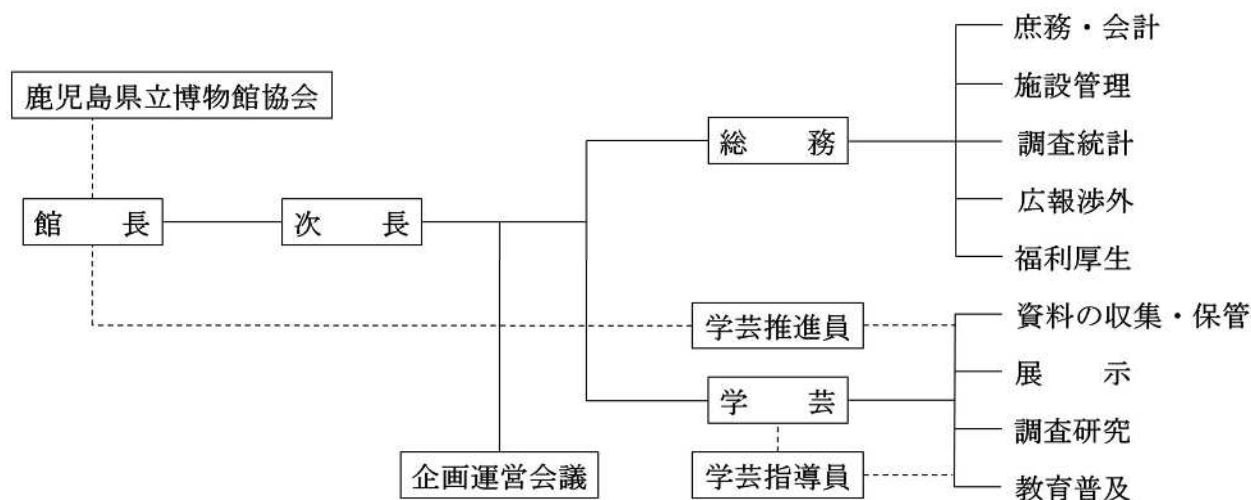
企画展示解説（ミュージアムトーク）



博物館教養講座

4 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

ア 職員数

常勤職員						非常勤職員				合計
館長	次長	主査	主任学芸主事	学芸主事	計	学芸推進員	学芸指導員	学芸補助員	計	
1	1	2	1	5	10	1	9	3	13	23

イ 職員一覧

〈常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
館長	内 祥一郎	館務総括
次長	富吉 ひとみ	館長補佐
主査	向 井 祥 平	庶務会計
主査	小 村 光 平	〃
主任学芸主事	上 舞 哲 也	学芸総括
学芸主事	中 峯 浩 司	無脊椎動物
〃	若 松 斉 昭	地 質
〃	渡 邊 剛	脊 椎 動 物
〃	金 本 直 子	植 物
〃	片野田 裕亮	天 文

〈非常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
学芸推進員	山下 和 則	博物館振興
学芸指導員	上 田 聰	自然史全般
〃	森 田 康 夫	〃
〃	清 水 麻 南	〃
〃	深 谷 文 香	〃
〃	前 野 萌	〃
〃	田 川 彩 乃	〃
〃	八 木 沙 悠	〃
〃	熊 元 尋 音	〃
〃	上 舞 友 子	〃

5 令和7年度県立博物館事業体系表

(1) 資料の収集・保管

- ア 県内における動物・植物・岩石・化石等の自然資料の収集・保管
 - (ア) 「多様な豊かな鹿児島県の自然遺産」収集保存事業（R3～R7）
 - (イ) 博物館活動による資料収集事業（県本土等）
 - (ウ) 資料交換，購入，寄贈等による収集・保管
- イ 収集資料の標本化（はく製・レプリカ等）
- ウ 博物館収蔵資料管理システムの導入，資料整理・データベース化

(2) 展示

- ア 常設展示
 - (ア) 自然総合A（本館2階）
 - ・ 「鹿児島県の自然」（海，川と湖沼，山，大地）
 - ・ ディスカバリールーム（体験コーナー）
 - (イ) 自然総合B（本館3階）
 - ・ 「鹿児島県の人々と自然のつきあい方」
 - ・ 楽しい実験コーナー，3D劇場（とび出す映像）
 - (ウ) プラネタリウム・恐竜化石（別館 宝山ホール4階）
 - ・ プラネタリウム…学習投映（幼児用，小・中学生用）
 - 一般投映（四季の星空）
 - ・ 天文展示室…デジタル四次元地球儀，プラネタリウムの仕組み展示
 - ・ 恐竜化石展示室…恐竜化石，南北アメリカ産化石，本県産化石の展示
- イ 企画展示等
 - (ア) 企画展「ジオパークに行こう！」（3/22～6/1）
 - (イ) 企画展「チャレンジ理科研究」（6/21～8/31）
 - (ウ) 企画展「ゴキの真実」（7/5～9/7）
 - (エ) 企画展「かご博“もの”語り」（9/27～11/24）
 - (オ) 企画展「理科に関する研究記録・課題研究」（9/28～12/21）
 - (カ) 企画展「かごしましましましまさがし」（12/20～2/23）
 - (キ) 企画展「カゴシマ両生類」（3/21～5/31）
- ウ 移動展示（移動博物館推進事業「博物館がやってきた」）
 - (ア) 第1回：鹿児島南特別支援学校（6/2～6/5）
 - (イ) 第2回：屋久島町（10/15～10/19）

(3) 調査研究

- ア 自然に関する調査研究（奄美低島部，種子島，屋久島等）
- イ 博物館活動推進に係る調査
- ウ 調査・研究報告書の刊行

(4) 教育普及

- ア 博物館科学教室（原則として毎月第1・3日曜日，夏休み期間中）
- イ 博物館天文教室（原則として毎月第2・4日曜日）
- ウ 新作を先取り！楽しい天文講座（年4回）
- エ 楽しい実験（毎週土・日曜日，1日4回）
- オ 博物館教養講座
- カ パワーアップ研修
- キ 教職員のためのフィールドワーク講座
- ク 教育支援活動（出前講座：教育機関，市町村教育委員会，学校等）
- ケ 博物館学習情報室の活用（自然科学の情報提供及びレファレンス）
- コ 標本資料等の貸出し（はく製や標本，ディスカバリーBOX等）
- サ 広報活動の推進（月行事表等の発行など）
- シ ボランティア支援活動（中・高校生ボランティア，一般ボランティア）
- ス 博物館まつり（博物館まつり：5/1，秋まつり：11/2）

6 博物館事業

「博物館法」及び「鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例」に規定する博物館設置の目的を達成するため、博物館活動の基本である「資料の収集・保管」、「展示」、「調査研究」、「教育普及」の各事業を実施する。

事項名	博物館活動事業概要
資料の収集・保管	資料の収集（採集，購入，製作等），資料の整理・保管，データベース作成
展 示	常設展示の更新補充，企画展，移動展示の実施
調 査 研 究	自然や科学に関する調査・研究，研究報告書刊行，配布
教 育 普 及	プラネタリウム，天文教室，楽しい天文講座，楽しい実験，科学教室，学習支援，レファレンス対応

(1) 資料の収集・保管

ア 県内における動物・植物・岩石・化石等の自然資料の収集・保管

(ア) 「多様性豊かな鹿児島の自然遺産」収集保存事業（令和3年度～7年度）

- ・ 目的
トカラ列島や三島，奄美群島等において，学術的価値の高い自然資料を収集して，標本化して保存し，次代に引き継ぐと共に，学校教育や県民への情報の提供等への活用を図る。
- ・ 事業内容
トカラ列島や三島，奄美群島を中心に，貴重な自然資料の実物資料や映像資料等の収集を行う。
- ・ 資料収集地域（予定含む）
令和3年度 甑島，奄美高島部
令和4年度 三島，トカラ
令和5年度 三島，トカラ
令和6年度 奄美高島部，種子島・屋久島
令和7年度 奄美低島部，種子島・屋久島

(イ) 博物館活動による資料収集事業（県本土等）

- ・ 目的
鹿児島県本土や甑島，種子島，屋久島の自然資料を中心に，必要に応じて県外・外国産も加え，年次計画のもと収集・保管を行い，調査研究，展示活動，教育普及活動等への活用を図る。
- ・ 事業内容
県本土等の自然資料を収集し，標本化して保存する。生態写真等の二次資料の収集も計画的に行う。また，将来的に移動博物館事業を実施する予定地域の自然資料収集を行う。さらに，収蔵資料の整理と保管及びデータベース化の充実に努める。
- ・ 資料収集予定地域
鹿児島県本土

(ウ) 資料交換，購入，寄贈等による収集・保管

- ・ 購入
オオコノハズク（剥製），ジムグリ（剥製），コキクガシラコウモリ（剥製），コルリ（剥製）
オオハム（剥製），コシジロウミツバメ（剥製），オジロビタキ（剥製），ヒクイナ（剥製）

イ 過去2年間の資料収集事業実績

分野	令和5年度	令和6年度
動物	・ 鹿児島市・南さつま市・南九州市・枕崎市・始良市・霧島市・いちき串木野市で野鳥の映像資料収集 ・ 奄美大島・徳之島で両生類の映像資料収集 ・ 三島村（黒島・硫黄島）でミナミヤモリ収集 ・ 出水市・伊佐市で両生類収集	・ 鹿児島市・南さつま市・南九州市・枕崎市・始良市・霧島市・いちき串木野市で野鳥の映像資料収集 ・ 三島村（硫黄島）で爬虫類収集 ・ 薩摩川内市で魚類収集
昆虫	・ 鹿児島市・霧島市・伊佐市・十島村(中之島)・南種子町・中種子町(種子島)・屋久島町(屋久島)で水生昆虫収集 ・ 霧島市・伊佐市で昆虫収集	・ 鹿児島市・霧島市・伊佐市・十島村(中之島, 宝島)・屋久島町(屋久島)で昆虫収集
植物	・ 徳之島で植生と景観の映像資料収集 ・ 徳之島で海浜性植物の収集	・ 喜界島で海浜性植物の資料収集 ・ 口之島で植物と植生環境の映像資料収集
地質	・ 与論島で地形のドローン映像資料収集 ・ 与論島で海岸砂収集 ・ 鹿屋市で岩石収集	・ 三島村黒島での地形・地質の映像資料収集 ・ 種子島での地形・地質の映像資料収集 ・ 種子島での岩石資料収集
天文	・ 鹿児島市でふたご座流星群観察 ・ 鹿児島市でしぶんぎ座流星群観察 ・ 奄美市で星物語資料収集	・ 奄美市で紫金山・アトラス彗星観察及び撮影 ・ 種子島・屋久島・黒島・喜界島・奄美大島で星にまつわる伝承文化資料収集

※ 収蔵資料数

種子植物	32,800
シダ植物	7,488
コケ植物	6,884
藻類	41
植物計	47,213

岩石・鉱物	2,031
化石	2,060
テフラ	236
地学計	4,327
一次資料合計	140,787

哺乳類	262
鳥類	1,045
爬虫類	163
両生類	77
魚類	318
甲殻類	246
貝類	18,850
昆虫類	68,164
海綿・サンゴ	94
その他	28
動物計	89,247

図書・文献	20,495
写真	2,488
模型	288
その他	73
二次資料合計	23,344

総資料数 164,131

※ 展示資料数

(令和7年3月31日現在)

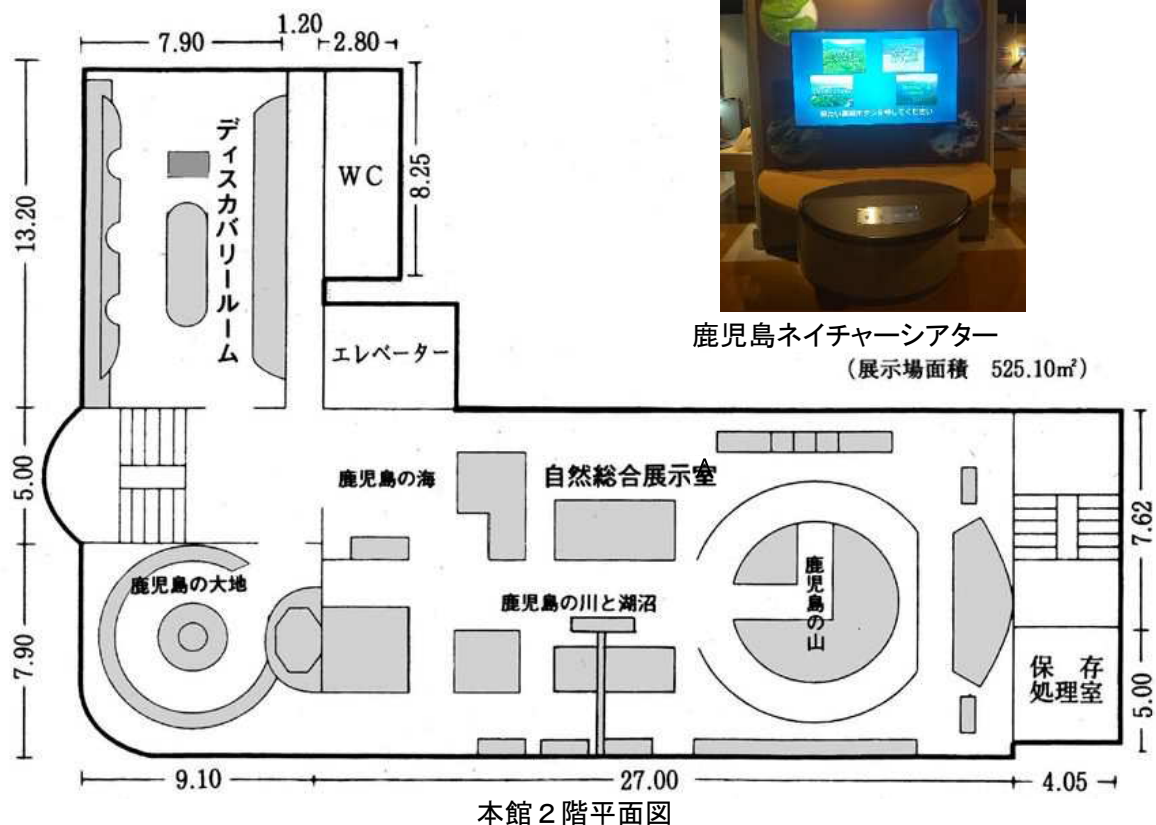
	標本			二次資料		展示資料計
	植物	動物	岩石化石	模型レプリカ	写真	
本館	144	3,456	531	217	753	5,101
別館（化石展示室等）	0	0	740	53	97	890
計	144	3,456	1,271	270	850	5,991

※ 魚、両生・爬虫類等の生体展示 約125点

※ 模型数にはジオラマ内の植物を含む

(2) 展 示

ア 常設展示



(7) 自然総合A (本館2階)「鹿児島島の自然」

〈鹿児島島の海〉

- 黒潮に生きる
 - ・ バショウカジキ, キハダマグロ等の剥製
- 海のオアシスーサンゴ礁ー
 - ・ サンゴ礁ジオラマ
- 黒潮洗う岩礁海岸
 - ・ 潮間帯のジオラマ
- 渚でのドラマ
 - ・ アカウミガメの産卵, 砂の拡大観察装置
 - ・ ハマボウフウ, コウボウムギの地下茎
 - ・ 鹿児島の地質と砂浜
 - ・ 砂浜は今
- 鹿児島島の海
 - ・ モダマ, ココヤシ, ルリガイ, 海藻
 - ・ 岩礁の貝, 砂浜の貝

〈鹿児島島の川と湖沼〉

- マングローブの生きものたち
 - ・ マングローブ林のジオラマ
 - ・ メヒルギ, オヒルギ, リュウキュウアユ等

- 川内川の生態系
 - ・ 川内川の植物, 昆虫, 鳥類
- 蘭牟田池の生物
 - ・ 蘭牟田池の植生分布, 貴重な昆虫, 泥炭
- 水辺の環境の変化
 - ・ 絶滅の恐れのある動植物, 帰化生物
 - ・ 身近な環境調査
- 人と自然の調和
 - ・ 水田の生きものたち
 - ・ 植物, 昆虫, 貝, 土壌動物, 鳥類
- 宇治群島・草垣群島の自然
- 日本最大のツル越冬地「出水」

〈鹿児島島の山〉

- 東洋のガラパゴスー奄美大島ー
 - ・ 原生林ジオラマ
 - ・ オキナワウラジロガシの森
 - ・ アマミノクロウサギ, ルリカケス等天然記念物や希少な野生生物
- 暮らしのそばに世界自然遺産ー徳之島ー
 - ・ トクノシマトゲネズミ, ヤマトサビクワガタ等

- 生きものたちの境界線
 - ートカラ列島ー
 - ・ 琉球列島の成り立ち
 - ・ 鹿児島県の動物分布と渡瀬線
 - ・ アカヒゲ、トカラハブ、昆虫類
- 洋上のアルプス ー屋久島ー
 - ・ 小花之江河のジオラマ、屋久杉
 - ・ ヤクシマザル、ヤクシマウメバチソウ等
- 四季を織りなす活火山ー霧島ー
 - ・ キュウシュウジカ、鳥類、南限のチョウ



暮らしのそばに世界自然遺産
- 徳之島 -
生き物たちの境界線
- トカラ列島 -

〈鹿児島の大地〉

- 動く大地
 - ・ 震源の分布パネル
- 大地の始まり
 - ・ アンモナイト化石等
- 山をつくるマグマ
 - ・ 花こう岩やグリーンタフ等
- 広がるサンゴ海
 - ・ サンゴ石灰岩や星砂
- 沈む大地
 - ・ 地溝の形成史とシナサイ化石
- 巨大カルデラの時代
 - ・ 火砕流堆積物や炭化木
- 桜島火山の歴史
 - ・ 地形模型や溶岩
- 大型映像
 - 「鹿児島のタイムトラベラー 1 億年の旅 ー」「水無池マール」, 「知林ヶ島の陸系砂州」「ナポレオン岩」
- スレッド・レース・スコリア
- 偏光顕微鏡による岩石薄片の観察

〈鹿児島ネイチャーシアター〉

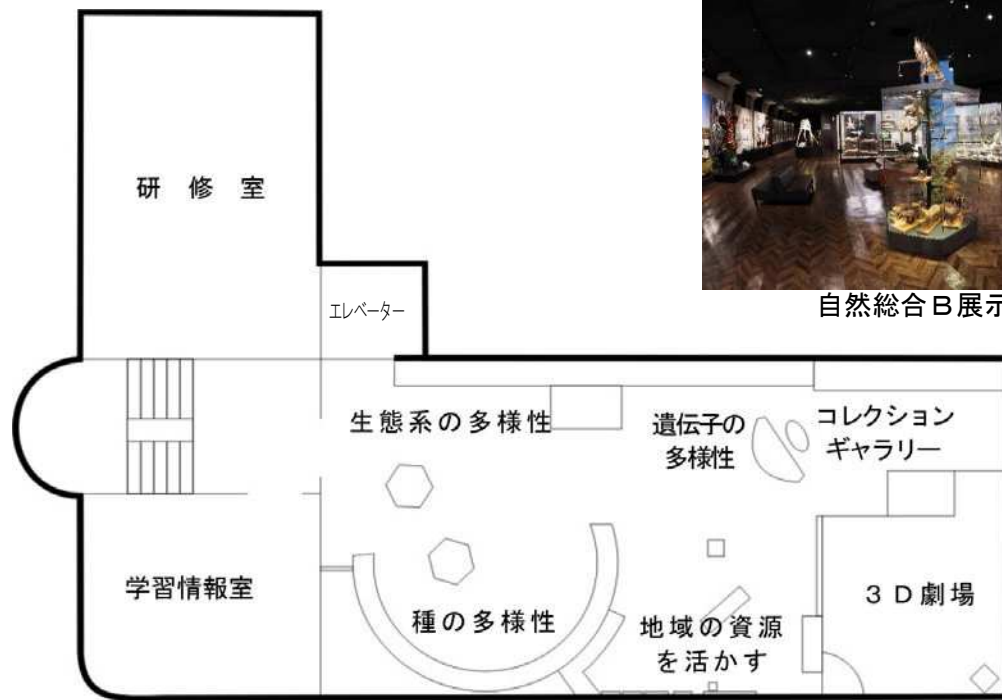
- 映像
 - 「川内川を下ってみると」「原生林の一日」「行ってみようマングローブの林へ」「サンゴ礁の海中散歩」

〈ディスカバリールーム〉体験コーナー

- 石は語る
 - ・ 鹿児島の岩石
 - ・ 示準化石と示相化石
- 虫たちの世界
 - ・ さまざまな昆虫
 - ・ 虫たちの知恵
- たねのふしぎ
 - ・ 種子の広がり方
- 木の香り体験
- まちの自然
 - ・ 身近な虫
- 里山の自然
 - ・ けものたち、鳥たち
 - ・ 木片を削ってかいてみましょう
 - ・ ドングリであそぼう
- 水辺の自然
 - ・ 貝標本
 - ・ 貝あわせ
 - ・ イワシクジラの骨
- のぞいてみようミクロの世界
 - ・ 昆虫の複眼
 - ・ ミジンコ
- 本物にちょっとだけふれよう
カニ、マンボウ、シロクマ、オオヤマネコ、キツネ、タヌキ、オウサマペンギンなど
- 野鳥の鳴き声を聞こう
- 鹿児島の国指定天然記念物
- 奄美の自然（映像）



ディスカバリールーム



自然総合B展示

本館3階平面図

(イ) 自然総合B（本館3階）

「鹿児島の人々と自然のつきあい方」

〈メッセージの島〉

- 外来種の脅威
- 頂点捕食者クマタカ

〈生態系の多様性〉

- 鹿児島の生態系の多様性
- 風習と植物の利用
- 植物と暮らしの文化

〈種の多様性〉

- 鹿児島の種の多様性
- わたしを探して
- 鳥の形と機能

〈遺伝子の多様性〉

- ニワトリの多様性

〈地域の資源を活かす〉

- 自然と共生する生活と観光
- 鹿児島の地層
- 鹿児島の化石

〈コレクション・ギャラリー〉

- ウシウマの骨格標本
- キリンの骨格標本

〈3D劇場〉

上映開始時刻 11:00, 14:30, 15:30（約7分間）

昆虫の立体映像（とび出す映像）を毎日3回上映する。

〈楽しい実験〉

実験開始時刻 11:15, 13:45, 14:45, 15:45

見学者も楽しく参加できる実験を、毎週土曜日、日曜日に4回ずつ実施する。

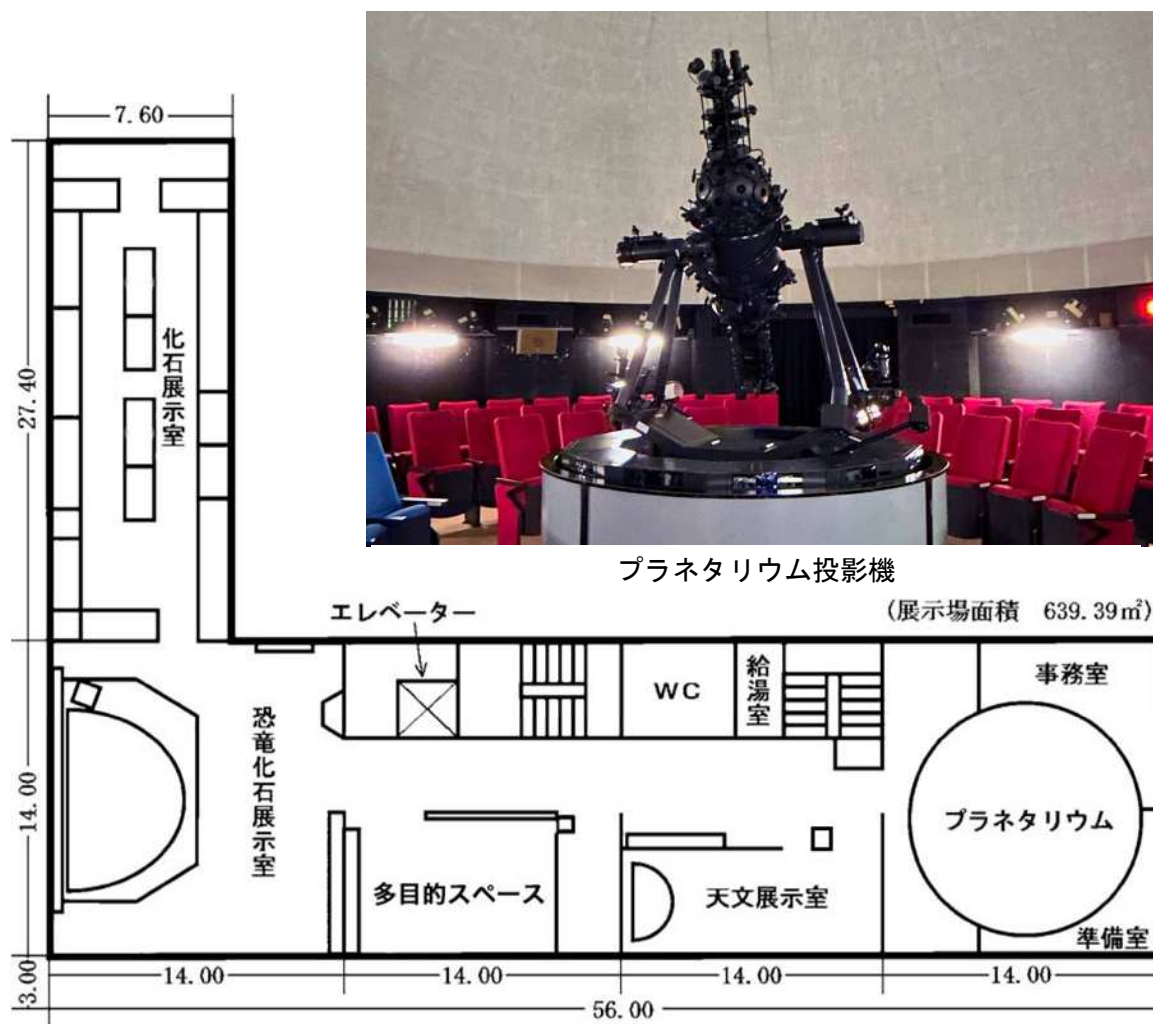


鹿児島の地層，化石



種の多様性

(ウ) プラネタリウム・恐竜化石（別館 宝山ホール4階）



別館（宝山ホール4階）平面図

〈プラネタリウム〉

- 一般投影
 - ・ 四季の星空案内
 - ・ 投影時間（30分）
10:00, 12:00, 13:30, 15:00
- 学習投影「プラネタリウム天文教室」
 - ・ 幼児投影
 - ・ 月と星（小学生用）
 - ・ 地球と太陽系（中学生用）

※ 設備
直径10m, 水平ドーム端, 座席数85
自動式プラネタリウム（GX-AT型）

〈天文展示室〉

- プラネタリウム解説
 - ・ 初代プラネタリウム投影機
 - ・ 投影機の仕組み
 - ・ 星について
- デジタル四次元地球儀
（ダジック・アース）
- 大型月球儀など

〈恐竜化石展示室〉

- 小川勇吉氏から寄贈された北米ユタ州産の恐竜化石アロサウルスとカンプトサウルスを、八島太郎画伯の背景画とともに展示
- 県内の主な化石産地の化石を展示

〈化石展示室〉

- 小川勇吉氏から寄贈された三葉虫類, ウミユリ, 腕足類, アンモナイト, 魚類, カメ類, 鳥の足跡など430点余りを展示
- 大野透太郎氏から寄贈されたボリビア産化石を展示

〈多目的スペース〉

- 企画展に利用

イ 企画展示等

鹿児島を中心とした自然に関して、博物館のこれまでの収蔵資料や調査研究の成果、児童生徒の自然に関する作品や研究記録等を活用して、時機を得た内容に基づいて展示を行う。

テーマ	開催期間	内 容
ジオパークに行こう！	3/22(土) ～ 6/1(日)	鹿児島県には、地球の営みを実感できる地形や地質がたくさんあり、3地域が日本ジオパークに認定されています。ジオパークをはじめ、県内各地のおすすめジオスポットとその見どころを解説します。
チャレンジ 理科研究	6/21(土) ～ 8/31(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？令和6年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や当館で保管している標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。
ゴキの真実	7/5(土) ～ 9/7(日)	外見のみならず、その名も人々から受け入れられない身近な昆虫、ゴキブリ。そのディープな世界を、分かりやすく紹介します。
かご博 蔵出し展	9/27(土) ～ 11/24(月)	本館に収蔵されている約16万点の収蔵品の中から、各分野の学芸主事が独自の視点で選んだよりすぐりの“もの”を、その魅力と背景とともに紹介します。
理科に関する研究 記録・課題研究	9/28(日) ～ 12/21(日)	小中学校については、11/30(日)まで令和7年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品を展示します。高等学校及び特別支援学校高等部については、12/21(日)まで課題研究の発表ポスター等を展示します。
かごしましましま しまさがし	12/20(土) ～ 2/23(月)	鹿児島にはいろいろな“しま”があります。県内あちこちの地層にみられる縞模様の成り立ちや名前に“しま”が付く生物など、“しま”をキーワードに鹿児島の自然を見つめます。
カゴシマ両生類	3/21(土) ～ 5/31(日)	きもかわいいの代表である両生類（カエル・イモリ・サンショウウオ）。鹿児島はその両生類の宝庫です。この企画展では、鹿児島にすむ両生類の全種を紹介・解説します。

ウ 移動展示（移動博物館推進事業 ―博物館がやってきた―）

鹿児島および地域の自然や環境について理解を深めるために、展示や自然調査、観察会などの支援を、博物館が地域の施設を会場として行う。地域の自然遺産や環境を地域住民と館員が共に調査する自然体験活動等を行い、その成果や博物館の所蔵する自然資料、児童生徒の理科作品等を展示することにより、地域の人々の郷土の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習・探究の時間等への支援を行う。

(7) 開催地

- 第1回 6月2日（月）～6月5日（木） 鹿児島南特別支援学校
- 第2回 10月15日（水）～10月19日（日） 屋久島町

(イ) 事業内容

- 展示
 - ・ 郷土の自然パネル・実物展示（実施地域関係）
 - ・ 県立博物館の所有する植物、動物、化石・鉱物等の標本、パネル等の展示、「鹿児島と世界の昆虫」「鹿児島の天然記念物」「日本とフィリピンの貝」「化石」等
 - ・ 県内児童生徒の理科優秀作品の展示
- 自然体験
 - ・ 楽しい実験
 - ・ 星空観察会

(3) 調 査 研 究

ア 自然に関する調査・研究

鹿児島県内の自然および収蔵資料について調査・研究し、得られた成果を展示や学校教育等に活用する。また、県内外の研究機関や博物館等へ、本県の自然に関する情報を提供するとともに、自然の大切さを広く県民に啓発する。

○ 事業内容

県内各地で自然に関する調査研究を行う。

〈過去2年間の実績〉

分野	令和5年度	令和6年度
動物	・ 与論島、奄美大島、徳之島、黒島、硫黄島で鳥類調査 ・ 奄美大島、徳之島で両生類・爬虫類調査 ・ 出水市・阿久根市でカスミサンショウウオ調査 ・ 伊佐市でベッコウサンショウウオ調査	・ 奄美大島、硫黄島で鳥類調査 ・ 奄美大島で両生類・爬虫類調査 ・ 出水市・阿久根市でカスミサンショウウオ調査 ・ 伊佐市でベッコウサンショウウオ調査
昆虫	・ 鹿児島市でバナナツヤオサゾウムシ調査 ・ 霧島市でアカシジミ、ミズイロオナガシジミ分布調査 ・ 南九州市・南さつま市で海浜性昆虫調査 ・ 十島村(中之島)で水生昆虫調査	・ 十島村(宝島・中之島)で昆虫調査 ・ 三島村(竹島)で昆虫調査 ・ 奄美大島で昆虫調査
植物	・ 城山の植生調査 ・ 湧水町三日月池の植生調査	・ 口之島で植生調査 ・ 湧水町三日月池の植生調査
地質	・ 指宿市岩石調査 ・ 鹿屋市高隅山系岩石調査 ・ 与論島地形地質調査	・ 種子島地形地質調査 ・ 三島村黒島地形地質調査
天文	・ 鹿児島市でふたご座流星群観察 ・ 鹿児島市でしぶんぎ座流星群観察 ・ 奄美市で星物語調査	・ 奄美市で紫金山・アトラス彗星観察 ・ 鹿児島市でふたご座流星群観察 ・ 種子島・屋久島・黒島・喜界島・奄美大島で星にまつわる伝承文化資料収集

イ 博物館事業推進に係る調査

- 鹿児島県を代表する自然史博物館として、県民へ情報提供し、博物館事業を活性化するために、他の先進博物館の展示内容、展示手法および資料の整理・収蔵方法、博物館運営等について、生きた情報を収集して国内外の博物館事業の動向を探り、博物館事業振興整備に関する調査を行う。
- 博物館等の実態および県内博物館事業に対する期待や学校教育における博物館の活用状況を把握し、展示や教育普及の充実・活性化を図る。

ウ 調査・研究報告書の刊行

鹿児島島の自然に対する理解を深める参考資料に資するため、鹿児島県立博物館研究報告を作成し、県内外の博物館や研究機関および県内の教育機関等に配布する。



野外観察講座



科学教室

(4) 教 育 普 及

ア 博物館科学教室

- 実施日の前月 1 日の午前 9 時 30 分から申し込みを開始する。
- 県の電子申請システムを活用し、先着順とする。
- 原則として小学生以下は保護者同伴とし、申し込みは、1 回につき 1 家族に限る。

科学教室のスケジュール

期 日	テ ー マ	定 員	時 間	場 所	費 用
4 月 6 日(日)	城山で春の虫を探そう	30 人	前	鹿児島市城山	50 円
4 月 13 日(日)	春の植物観察と植物採集	40 人	前	青少年研修センター	50 円
6 月 1 日(日)	街かど岩石・化石探検隊！	20 人	前	博物館周辺	50 円
6 月 8 日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30 人	前	サザンランドパーク始良	50 円
6 月 15 日(日)	自由研究テーマの見つけ方	30 人	前	別館 4 階	—
7 月 5 日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30 人	19-21	鹿児島市寺山	50 円
7 月 6 日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	20 人	前	本館 3 階研修室	50 円
7 月 6 日(日)	自由研究のデータのまとめ方	30 人	前	別館 4 階	—
7 月 13 日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40 人	全	青少年研修センター	50 円
7 月 18 日(金)	セミの羽化を見よう	40 人	20-21	博物館周辺	50 円
7 月 19 日(土)	セミの羽化を見よう	40 人	20-21	博物館周辺	50 円
7 月 21 日(月)	魚とり名人になろう	30 人	前	鹿児島市犬迫川	50 円
7 月 21 日(月)	採集・標本の作り方(昆虫)	40 人	全	青少年研修センター	50 円
7 月 25 日(金)	セミの羽化を見よう(鹿大連携)	50 人	20-21	鹿児島大学郡元	50 円
7 月 26 日(土)	セミの羽化を見よう	40 人	20-21	博物館周辺	50 円
9 月 7 日(日)	化石レプリカを作ろう	30 人	後	本館 3 階研修室	100 円
9 月 21 日(日)	秋の植物観察と植物採集	30 人	前	金峰山	50 円
10 月 5 日(日)	博物館バックヤードツアー	10 人	後	博物館本館	—
10 月 26 日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30 人	後	本館 3 階研修室	—
11 月 9 日(日)	アザミダマキと秋の虫探し	40 人	前	開聞岳山麓	50 円
11 月 16 日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30 人	後	本館 3 階研修室	200 円
11 月 30 日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30 人	後	本館 3 階研修室	200 円
1 月 11 日(日)	博物館バックヤードツアー	10 人	後	博物館本館	—
1 月 18 日(日)	化石レプリカを作ろう	30 人	後	本館 3 階研修室	100 円
2 月 1 日(日)	植物のカラフル実験	30 人	後	本館 3 階研修室	100 円
2 月 11 日(水)	動物の眼をかいぼうしてみよう	18 人	前	本館 3 階研修室	200 円
3 月 8 日(日)	街かど岩石・化石探検隊！	20 人	前	博物館周辺	50 円
3 月 15 日(日)	城山で春の植物を探そう	20 人	前	鹿児島市城山	50 円

※ 前 10:00～12:00
 後 14:00～16:00
 全 10:00～16:00

イ 博物館天文教室

- 宝山ホール（県文化センター）4階天文展示室において、天文工作を行う。
- 原則第2・4日曜日（10：30～11：00，14：00～14：45）

天文教室の実施日と内容

実施日	内 容	実施日	内 容
4月13日・27日	スペクトルスコープを作ろう	10月12日・26日	日時計を作ろう
5月11日・25日	スペースプレーンを飛ばそう	11月9日・23日	手作り星座缶を作ろう
6月8日・22日	光る星座かざりを作ろう	12月14日・28日	飛べ飛べ!たこ
7月13日・27日	ストローロケットを飛ばそう	1月11日・25日	飛び出す星座カードを作ろう
8月10日・24日	パラシュートでふんわりおろそう	2月8日・22日	静電気クラゲを作ろう
9月14日・28日	星座時計を作ろう	3月8日・22日	光ファイバーで星座を作ろう

ウ 新作を先取り！ 楽しい天文講座

- 年に4回，番組組換え期間中（14時00分～15時00分）にプラネタリウム室で実施。
- 幅広い年齢層に向けた，わかりやすく楽しい内容の講座とする。天文に関する講座と，プラネタリウム番組の新作星物語の視聴を行う。

天文講座の実施日と内容

実施日	内 容
6月14日(土)	夏の星空についての生解説及び新作星物語の視聴を行います。また，夏の星空について，星座缶を活用した楽しみ方や望遠鏡を使った楽しみ方，観察する場所の選び方についての講話を行います。
9月13日(土)	秋の星空についての生解説及び新作星物語の視聴を行います。また，月について見え方の違い（時間・方向・欠け具合・色など）の紹介や星座時計の活用の仕方についての講話を行います。
12月6日(土)	冬の星空についての生解説及び新作星物語の視聴を行います。また，冬のダイヤモンドを形作る一等星の探し方や小型双眼鏡の紹介，冬に代表される星雲・星団の紹介などの講話を行います。
3月14日(土)	春の星空についての生解説及び新作星物語の視聴を行います。また，星座の成り立ちについてや春に代表される星雲・星団の紹介，星空のスナップショットの撮り方についての講話を行います。

エ 楽しい実験

- 誰もが楽しく参加できる簡単な実験を行う。
- 毎週土・日曜日に1日4回（11：15～，13：45～，14：45～，15：45～），約15分間

楽しい実験の開催月とテーマ

開催月	テーマ	開催月	テーマ
4月	飛べ！ユビコプター	10月	竹笛に挑戦
5月	シロアリと遊ぼう	11月	ジュズダマでかざりを作ろう
6月	迷路に挑戦ダンゴムシ	12月	まわれ，独楽・こま・コマ
7月	机の上で雲を作ろう	1月	果物で電池を作ろう
8月	ゲンゴロウのひみつ	2月	スライムを作ろう
9月	スズメバチをさわろう	3月	星砂を探そう

オ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門」

学校や地域で、子どもたちが自然と触れ合ったり自然に親しんだりする活動を支援する先生方に、実習等をとおして自然観察の知識や技能を高め、観察等の指導力向上を図る。

- 期日 8月7日（木）
- 場所 県立博物館3階研修室、県立博物館別館（宝山ホール4階）
- 対象及び募集人員 教職員、社会教育施設等職員：24人
- 講座内容

授業に生かせる昆虫教材及び技法、水生動物の飼育・観察、プラネタリウム及びデジタルコンテンツ（天文分野）の活用

カ パワーアップ研修「自然観察講座」（10年経験者研修）

児童・生徒が知的好奇心や探究心をもって自然に親しみ、科学的な見方や考え方を養うことができるようにするために、自然観察の基本的な技術とその指導法を身につけた指導者の育成を図る。

- 期日 自然観察講座A：7月24日（木）、自然観察講座B：7月30日（水）
- 場所 本館及び城山など
- 対象及び募集人員

- ・ 自然観察講座A：小学校・特別支援学校教職員（20人）
- ・ 自然観察講座B：中学校・高等学校教職員（20人）

- 講座内容

身近な自然を活用しながら、フィールドワーク等の実習をとおして、理科や総合的な学習の時間等で活用できる植物、動物、地質、天文等の観察調査の方法及び自然観察の指導法を学ぶ。

キ 教職員のための野外観察講座

県内各地で、様々な自然観察や調査等を行い、普段授業で教えているものの、実際は見たことのない生物や地質などに実際にふれ、より質の高い授業を目指す教職員の育成を図る。

※ 定員に満たない場合、残りの定員は大人のための野外観察講座として一般成人に開放する。

- 期日 土・日・祝日または学校の長期休業期間中に全9回
- 場所 県内各地
- 対象 県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等に勤務する教職員等で、講座で研修したことを児童生徒に還元できるもの。教科は問わない。
- 講座内容 各回ごとに設定

ク 教育支援活動（教育機関、市町村教育委員会、学校等）

学校および社会教育機関等が実施する教育活動において、博物館が持つ機能を活用して、自然科学に関する最新情報の提供や児童・生徒・教職員等への講話・研修を行い、自然に親しみ、自然への興味関心を持たせることを目指す。

- 自然紹介授業・総合的な学習の時間の支援
- 職場体験学習・インターンシップの受け入れ
- 学校・児童クラブ等での出前科学教室の実施
- 公民館や市町村教育委員会が実施する各種講座・星空観察会・標本名付け会等への講師派遣

ケ 博物館学習情報室の活用

生涯学習の場として学習情報室を開設し、自然科学に関する情報を提供する。また、動植物および岩石の名付け、飼育・栽培方法など自然科学に関する諸質問に答えるとともに自然観察・研究の助言等を行う。

コ 標本資料等の貸出し

学校等への標本、写真、教材キット「ディスカバリーBOX」等の貸出しを行う。

サ 広報の推進

「月行事案内」、「鹿博だより」、「夢とロマンの星空散歩」、「鹿児島 naturally」の発行。

シ ボランティア支援

(ア) 学生ボランティアの会

中学生・高校生・大学生が博物館資料の整理や展示、教育普及等の博物館の事業に携わることで、郷土の豊かな自然への理解を深めるとともに、相互に触れ合いながら社会貢献を実践することで、社会の一員としての自覚を深める。

○ 活動日

- ・ 博物館まつり 5月18日（日）
- ・ 博物館秋まつり 11月2日（日）
- ・ 定例会 4月27日（日）、10月5日（日）、2月15日（日）

○ 対象 鹿児島県内に在住する中学生、高校生、大学生

○ 活動内容

教育普及の補助、博物館まつりや博物館秋まつりの補助や運営、資料の整理・標本作製及びその収蔵に係わる業務等

(イ) 博物館ボランティアの会

ボランティアの会会員が資料整理や教育普及等の博物館事業に携わることで博物館の機能が最大限に発揮できるよう協力するとともに、自然観察会等を通じて研修を行うなど自然科学への興味関心の高揚を図る。

ス 博物館まつり・博物館秋まつり

博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを実施し、自然科学の楽しさを体験することをおして、博物館の事業をより多くの県民に広く知っていただく機会とする。

○ 期日 5月18日（日）、11月2日（日）

○ 会場 博物館本館、別館など

○ 内容 天文教室、楽しい実験、ふれあいコーナー等

7 令和7年度年間行事予定表

FW講座:教職員のためのフィールドワーク講座

日	曜	4月行事	日	曜	5月行事	日	曜	6月行事	日	曜	7月行事
1	火	* 特別整理休館日 新任式 辞令交付式 全職員会議	1	木	*	1	日	楽しい実験 企画展「ジオパーク」終了 科学教室「岩石・化石」	1	火	
2	水		2	金		2	月	休館日 移動博（鹿南特支）～5	2	水	全国博物館館長会議
3	木		3	土	(祝)憲法記念日 楽しい実験	3	火		3	木	全国博物館館長会議
4	金		4	日	(祝)みどりの日 楽しい実験	4	水		4	金	
5	土	楽しい実験	5	月	(祝)こどもの日 楽しい実験	5	木		5	土	楽しい実験 科学教室「灯火」 企画展「ゴキブリ」開始
6	日	楽しい実験 科学教室「春の虫」	6	火	振替休日 楽しい実験	6	金		6	日	楽しい実験 科学教室「研究データ」 科学教室「標本(岩石)」
7	月	休館日	7	水	休館日	7	土	〔第2土曜〕楽しい実験	7	月	休館日
8	火		8	木		8	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「じゃぶ池」 プラネ春編終了	8	火	
9	水		9	金		9	月	休館日	9	水	*
10	木		10	土	〔第2土曜〕楽しい実験	10	火	* 特別整理休館日	10	木	
11	金		11	日	楽しい実験 天文教室 第1回FW講座（ベッコウトンボ）	11	水		11	金	
12	土	〔第2土曜〕楽しい実験	12	月	休館日	12	木		12	土	〔第2土曜〕楽しい実験
13	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「春の植物」	13	火		13	金	プラネ夏編試写	13	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「標本(植物)」
14	月	休館日	14	水		14	土	楽しい実験 天文講座	14	月	〔県民の日：プラネ無料〕
15	火		15	木	九州博物館協議会 理事会及び総会	15	日	楽しい実験 科学教室「研究テーマ」	15	火	休館日
16	水		16	金	九州博物館協議会 理事会及び総会	16	月	休館日	16	水	
17	木		17	土	楽しい実験	17	火	プラネ夏編開始	17	木	
18	金		18	日	国際博物館の日 博物館まつり	18	水		18	金	科学教室「セミの羽化」
19	土	楽しい実験	19	月	休館日	19	木		19	土	楽しい実験 科学教室「セミの羽化」
20	日	楽しい実験	20	火	* 整理点検日	20	金		20	日	楽しい実験
21	月	休館日	21	水		21	土	楽しい実験 第2回FW講座（ウミガメ） 企画展「チャレンジ」開始	21	月	(祝)海の日 科学教室「標本(昆虫)」 科学教室「魚とり名人」
22	火	* 整理点検日	22	木		22	日	楽しい実験 天文教室	22	火	休館日
23	水		23	金		23	月	休館日	23	水	* 国分図書館昆虫講座
24	木		24	土	楽しい実験	24	火	* 整理点検日 企画展総見	24	木	パワーアップ研修(小・特)
25	金		25	日	楽しい実験 天文教室 ジュニア学芸員開講式	25	水		25	金	鹿大連携・科学教室「セミの羽化」
26	土	楽しい実験	26	月	休館日	26	木		26	土	楽しい実験 科学教室「セミの羽化」
27	日	楽しい実験 天文教室 学生ボランティア定例会	27	火		27	金		27	日	楽しい実験 天文教室
28	月	休館日	28	水		28	土	楽しい実験	28	月	休館日
29	火	(祝)昭和の日 楽しい実験	29	木		29	日	楽しい実験	29	火	第3回FW講座（高隈山）
30	水		30	金		30	月	休館日	30	水	パワーアップ研修(中・高)
／			31	土	楽しい実験	／			31	木	
楽しい実験(ユビコプター) 天文教室(スペクトルスコープ)			楽しい実験(シロアリ) 天文教室(スペースプレーン)			楽しい実験(ダンゴムシ) 天文教室(星座かざり)			楽しい実験(雲) 天文教室(ストローロケット)		

日	曜	8月行事	日	曜	9月行事	日	曜	10月行事	日	曜	11月行事
1	金		1	月	休館日（職員出勤）	1	水		1	土	文化財保護強調週間～11/7 県民週間～11/7 楽しい実験
2	土	楽しい実験	2	火	* 特別整理休館日 館内燻蒸	2	木		2	日	博物館秋まつり
3	日	楽しい実験	3	水		3	金		3	月	(祝)文化の日
4	月	休館日	4	木	博物館実習～9/12	4	土	楽しい実験	4	火	休館日
5	火		5	金		5	日	楽しい実験 科学教室「バックヤード」 学生ボランティア定例会	5	水	
6	水	*	6	土	楽しい実験	6	月	休館日	6	木	*
7	木	教養講座	7	日	楽しい実験 プラネ夏編終了 科学教室「化石レプリカ」 企画展「ゴキブリ」終了	7	火	* 特別整理休館日	7	金	
8	金	第4回FW講座（霧島山）	8	月	休館日	8	水		8	土	〔第2土曜〕 楽しい実験
9	土	楽しい実験	9	火	プラネ点検～9/10	9	木		9	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「アサギマダラ」
10	日	楽しい実験 天文教室	10	水	*	10	金		10	月	休館日
11	月	(祝)山の日	11	木		11	土	〔第2土曜〕 楽しい実験 第6回FW講座（中央公園）	11	火	
12	火	休館日	12	金	博物館実習終了 プラネ秋編試写	12	日	楽しい実験 天文教室	12	水	第73回全国博物館大会（大 阪）～11/14
13	水		13	土	〔第2土曜〕 楽しい実験 天文講座	13	月	(祝)スポーツの日	13	木	
14	木		14	日	楽しい実験 天文教室	14	火	休館日	14	金	身の回りの自然を授業に生か す理科講座（セ短研）
15	金		15	月	(祝)敬老の日 プラネ秋編開始	15	水	移動博（屋久島町） ～10/19	15	土	楽しい実験 第7回FW講座（アサギ）
16	土	楽しい実験	16	火	休館日	16	木		16	日	楽しい実験 科学教室「ツリー」
17	日	楽しい実験	17	水		17	金		17	月	休館日
18	月	休館日	18	木		18	土	楽しい実験	18	火	
19	火		19	金		19	日	楽しい実験	19	水	
20	水		20	土	楽しい実験	20	月	休館日	20	木	
21	木		21	日	楽しい実験 科学教室「秋の植物」	21	火	* 整理点検日	21	金	
22	金	第5回FW講座（牧園）	22	月	休館日	22	水		22	土	楽しい実験
23	土	楽しい実験 科学教室「標本名付け」	23	火	(祝)秋分の日	23	木		23	日	(祝)勤労感謝の日 楽しい実験 天文教室 蔵出し企画展終了
24	日	楽しい実験 天文教室	24	水	* 整理点検日 企画展総見	24	金		24	月	振替休日
25	月	休館日	25	木		25	土	楽しい実験	25	火	休館日
26	火	* 整理点検日	26	金		26	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「ハチの巣」	26	水	* 整理点検日
27	水		27	土	楽しい実験 蔵出し企画展開始 理科作品審査会	27	月	休館日	27	木	
28	木		28	日	楽しい実験 天文教室 企画展「自研課研」開始	28	火		28	金	
29	金		29	月	休館日	29	水		29	土	楽しい実験
30	土	楽しい実験	30	火		30	木		30	日	楽しい実験 科学教室「リース」 プラネ秋編終了
31	日	楽しい実験 企画展「チャレンジ」終了	／			31	金		／		
楽しい実験(ゲンゴロウ) 天文教室(パラシュート)			楽しい実験(スズメバチ) 天文教室(星座時計)			楽しい実験(竹笛) 天文教室(日時計)			楽しい実験(ジュズダマ) 天文教室(星座缶)		

日	曜	12月行事	日	曜	1月行事	日	曜	2月行事	日	曜	3月行事
1	月	休館日	1	木	(祝)元日 年始休館	1	日	楽しい実験 科学教室「カラフル実験」	1	日	楽しい実験
2	火		2	金	年始休館	2	月	休館日	2	月	休館日
3	水		3	土	年始休館	3	火		3	火	
4	木		4	日	年始休館	4	水		4	水	
5	金	プラネ冬編試写	5	月		5	木		5	木	
6	土	楽しい実験 天文講座 第8回FW講座(気象)	6	火		6	金		6	金	
7	日	楽しい実験	7	水	*	7	土	楽しい実験 博友会	7	土	楽しい実験
8	月	休館日	8	木		8	日	楽しい実験 天文教室	8	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「岩石・化石」 プラネ冬編終了
9	火	* 特別整理休館日 企画展総見	9	金		9	月	休館日	9	月	休館日
10	水	プラネ冬編開始	10	土	〔第2土曜〕楽しい実験	10	火	* 特別整理休館日	10	火	* 特別整理休館日 企画展総見
11	木		11	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「バックヤード」	11	水	(祝)建国記念の日 科学教室「眼のかいぼう」	11	水	
12	金		12	月	(祝)成人の日	12	木		12	木	
13	土	〔第2土曜〕楽しい実験	13	火	休館日	13	金		13	金	プラネ春編試写
14	日	楽しい実験 天文教室	14	水		14	土	〔第2土曜〕楽しい実験	14	土	〔第2土曜〕楽しい実験 天文講座
15	月	休館日	15	木		15	日	楽しい実験 学生ボランティア定例会	15	日	楽しい実験 科学教室「城山で春の植物」
16	火		16	金		16	月	休館日	16	月	休館日
17	水		17	土	楽しい実験	17	火	プラネ点検～2/18	17	火	
18	木		18	日	楽しい実験 科学教室「化石レプリカ」	18	水		18	水	プラネ春編開始
19	金		19	月	休館日	19	木		19	木	
20	土	楽しい実験 企画展「しましま」開始 クリスマスキッズ投影	20	火		20	金		20	金	(祝)春分の日
21	日	楽しい実験 クリスマスキッズ投影 企画展「自研課研」終了	21	水		21	土	楽しい実験	21	土	楽しい実験 企画展「両生類」開始
22	月	休館日	22	木		22	日	楽しい実験 天文教室 企画展「しましま」終了	22	日	楽しい実験 天文教室
23	火		23	金		23	月	(祝)天皇誕生日	23	月	休館日
24	水	*	24	土	楽しい実験 第9回FW講座(始良)	24	火	休館日	24	火	* 整理点検日
25	木		25	日	楽しい実験 天文教室	25	水	* 整理点検日	25	水	
26	金		26	月	休館日 文化財防火デー	26	木		26	木	
27	土	楽しい実験	27	火	* 整理点検日	27	金		27	金	
28	日	楽しい実験 天文教室	28	水		28	土	楽しい実験	28	土	楽しい実験
29	月	年末休館	29	木		／			29	日	楽しい実験
30	火	年末休館	30	金		／			30	月	休館日
31	水	年末休館	31	土	楽しい実験	／			31	火	
楽しい実験(コマ) 天文教室(飛べ飛べ!たこ)			楽しい実験(果物電池) 天文教室(星座カード)			楽しい実験(スライム) 天文教室(静電気クラゲ)			楽しい実験(星砂) 天文教室(光ファイバー)		

8 令和6年度主要事業等

月	日	活動内容	定例の教育普及活動	
			活動名	実施日
4	28	プラネタリウム春編投影（5/26まで） 企画展「シン・サクラジマ」（6/2まで） 学生ボランティア定例会	科学教室 天文教室 楽しい実験	7, 14 14, 28 6, 7, 13, 14, 20, 21, 27, 28
5	19 25	博物館まつり 第1回フィールドワーク講座	科学教室 天文教室 楽しい実験	12 12, 26 4, 5, 11, 12, 18, 25, 26
6	1 4 22 29	天文講座 プラネタリウム夏編投影（9/8まで） 第2回フィールドワーク講座 企画展「チャレンジ理科研究」（9/1まで） 企画展「あざとい植物」（9/1まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験 天文講座	3, 4, 5, 9, 16 9, 23 8, 9, 15, 16, 22, 23, 29, 30 1
7	24 25 31	パワーアップ研修A（博物館・城山） 第3回フィールドワーク講座 パワーアップ研修B（博物館・城山）	科学教室 天文教室 楽しい実験	15, 19, 20, 21, 26, 27 14, 28 6, 7, 13, 14, 20, 21, 27, 28
8	8 9 22 29	博物館教養講座 第4回フィールドワーク講座 第5回フィールドワーク講座 博物館実習（9/6まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	24, 25 11, 25 3, 4, 10, 11, 17, 18, 24, 25, 31
9	3 14 16 28	館内燻蒸 天文講座 プラネタリウム秋編投影（12/1まで） 蔵出し企画展「大隅半島」（11/24まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験 天文講座	8, 22 8, 22 1, 7, 8, 14, 15, 21, 22, 28, 29 14
10	6 16 26	企画展「理科に関する研究記録・課題研究」（12/22まで） 移動博物館（大和村：10/20まで） 第6回フィールドワーク講座	科学教室 天文教室 楽しい実験	6, 27 13, 27 5, 6, 12, 13, 19, 20, 26, 27
11	4 8 10 21	博物館秋まつり 身の回りの自然を授業に生かす理科講座 第7回フィールドワーク講座 移動博物館（鹿児島盲学校）	科学教室 天文教室 楽しい実験	3, 17 10, 24 2, 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30
12	7 11 21	第8回フィールドワーク講座 天文講座 プラネタリウム冬編投影（3/2まで） 企画展「いっぺこっぺ湿地」（2/23まで） クリスマスキッズ投影（12/22まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験 天文講座	1 8, 22 1, 7, 8, 14, 15, 21, 22, 28 7
1	11 26	企画展「鹿博プラネタリウム物語」（3/23まで） 第9回フィールドワーク講座	科学教室 天文教室 楽しい実験	12, 19 12, 26 4, 5, 11, 12, 18, 19, 25, 26
2	16	学生ボランティア定例会	科学教室 天文教室 楽しい実験	2, 9 9, 23 1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23
3	4 8 11 23 27	鹿博だより 106号発行 天文講座 プラネタリウム春編投影（6/8まで） 企画展「ジオパークに行こう!」（6/1まで） 研究報告第43号発行	科学教室 天文教室 楽しい実験 天文講座	9, 16 9, 23 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23, 29, 30 8

(1) 資料収集・保管

ア 収集地 種子島、喜界島、県本土 など

イ 登録資料数 249点 (植物 37点, 昆虫 200点, 動物 8点, 地学 4点)

(2) 展 示

ア 企画展

(62,477人)

テーマ	開催期間	内容	観覧者数
シン・サクラジマ	3/23(土) ～6/2(日)	桜島は、2024年1月12日に大正大噴火から110年を迎えます。今も活発に活動する桜島火山と、そこに暮らす生き物たちの営み、そして人々の暮らしとの関わりについて、そのシンの姿を紹介します。	13,470人
チャレンジ理科研究	6/22(土) ～9/1(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？令和5年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。	4,930人
あざとい植物	6/29(土) ～9/1(日)	植物は、昆虫や動物、そして他の植物と種を超え、関わり合いながら生育しています。また、棘や毒などをもち自分の身を守る植物もいます。このような植物の不思議でたくみな生存戦略を紹介します。	13,075人
蔵出し企画展 「大隅半島」	9/28(土) ～11/24(日)	九州南東端に位置し、高隈山地や肝属山地を擁する大隅半島には、シラス台地や一級河川、白砂青松の海岸線など、多様な環境があります。その自然や文化の魅力を本館収蔵の剥製や標本とともに紹介します。	11,253人
理科に関する研究記録・ 課題研究	10/6(日) ～12/22(日)	小中学校については、12/1(日)まで令和6年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品を展示します。高等学校及び特別支援学校高等部については、12/22(日)まで課題研究の発表ポスター等を展示します。	5,009人
いっぺこっぺ湿地	12/21(土) ～2/23(日)	ジメジメとした暗いイメージがある「湿地」ですが、実は開放的で明るく、様々な動植物の生息・生育場所です。鹿児島で見ることのできる湿地とそこにすむいきものたちを紹介します。	8,900人
鹿博プラネタリウム物語	1/11(土) ～3/23(日)	当館プラネタリウムの歩みやオリジナル番組の制作過程、これまで制作した星物語の紹介を行います。さらに、県内各地に伝わる星座伝承の紹介を行います。	4,113人
ジオパークに行こう！	3/22(土) ～6/1(日)	鹿児島県には、地球の営みを実感できる地形や地質がたくさんあり3地域が日本ジオパークに認定されています。ジオパークをはじめ、県内各地のおすすめジオスポットとその見どころを解説します。	1,727人 ～3/31 まで

イ 移動博物館推進事業「博物館がやってきた」

参加者合計 4,058人

第1回：大和村（10/17～10/20）3,776人 第2回：鹿児島盲学校（11/21）282人

展 示 内 容：鹿児島と世界の昆虫、鹿児島の天然記念物、児童・生徒の理科作品、さわってみよう(化石)、郷土の自然
楽 し い 実 験：「とほうもなく冷たい世界」、「竹笛」などの工作や体験活動
野 外 活 動：自然観察会、星空観察会(第1回のみ)
郷土の自然紹介：植物、地質、動物、昆虫、天文の5分野

(3) 調査研究

ア 県立博物館研究報告第44号（11編）

- ・鹿児島県口之島のアダン自生北限周辺地域の砂丘地植生について
- ・鹿児島県大隅諸島上三島のコメツキムシ
- ・トカラ列島口之島・中之島・諏訪瀬島・平島・悪石島の昆虫
- ・鹿児島県屋久島の四万十累層群にみられる生痕化石 *Terebellina*
- ・鹿児島盲学校における移動博物館の取組の工夫
- ・デジタルミュージアム「トカラ列島の自然」事業報告 令和6年度文化庁 Innovata MUSEUM 事業
- ・甕島列島におけるカノコユリ個体群の植生環境について
- ・鹿児島県三島村におけるコガネムシ上科の分布記録
- ・鹿児島県大隅諸島におけるムカシハサミムシの記録
- ・企画展「シン・サクラジマ」のアンケート結果
- ・郷土の星座伝承新発見事業についての報告

イ 博物館整備振興に関わる先進博物館視察

- ・国立科学博物館
- ・ときわミュージアム
- ・宗像ユリックス
- ・北九州市立いのちのたび博物館
- ・スペースLABO
- ・福岡市科学館

(4) 教育普及

ア 博物館科学教室(原則毎月第1・3日曜日)年間33回実施

(839人)

期日	テーマ	定員	場所	参加者数
4月7日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	青少年研修センター	34人
4月14日(日)	城山で春の虫を探そう	30人	鹿児島市城山	31人
5月3日(金)	学芸主事と行く城山散策(地質・植物)	30人	鹿児島市城山	3人
5月4日(土)	学芸主事と行く城山散策(植物・昆虫)	30人	鹿児島市城山	16人
5月5日(日)	学芸主事と行く城山散策(昆虫・地質)	30人	鹿児島市城山	4人
5月12日(日)	街かど岩石・化石探検隊!	20人	博物館周辺	13人
6月9日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	サボテン公園始良	中止
6月16日(日)	自由研究テーマのを見つけ方	30人	別館4階	24人
7月6日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	鹿児島市寺山	41人
7月7日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	20人	本館3階研修室	14人
7月7日(日)	自由研究のデータのまとめ方	30人	別館4階	19人
7月14日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	18人
7月15日(月)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	青少年研修センター	30人
7月19日(金)	セミの羽化を見よう(鹿大連携)	50人	鹿児島大学郡元キャンパス	59人
7月20日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	36人
7月21日(日)	魚とり名人になろう	30人	鹿児島市犬迫川	24人
7月26日(金)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	30人
7月27日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	36人
8月24日(土)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石)	予約制	本館3階研修室	59人
8月25日(日)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石・貝)	〃	本館3階研修室	105人
9月8日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	24人
9月22日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	金峰山	中止
10月6日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	10人
10月27日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30人	本館3階研修室	26人
11月3日(日)	アザミダグマキングと秋の虫さがし	40人	開聞岳山麓	34人
11月17日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	本館3階研修室	20人
12月1日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	本館3階研修室	25人
1月12日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	10人
1月19日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	26人
2月2日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	本館3階研修室	29人
2月9日(日)	煮干しの解剖	24人	本館3階学習情報室	15人
3月9日(日)	街かど岩石・化石探検隊!	20人	博物館周辺	10人
3月16日(日)	城山で春の植物を探そう	30人	鹿児島市城山	14人

※ 中止は天候不良のため

イ 天文教室（第2・4日曜日，1日2回） 年間26回実施 (926人)

期 日	内 容	参加者数
4月14日，28日	スペクトルスコップを作ろう	95人
5月12日，19日，26日	スペースブレーンを飛ばそう	185人
6月9日，23日	光る星座かざりを作ろう	85人
7月14日，28日	わっか飛行機を飛ばそう	74人
8月11日，25日	パラシュートでふんわり降ろそう	48人
9月8日，22日	星座時計を作ろう	49人
10月13日，27日	日時計を作ろう	45人
11月5日，10日，24日	手作り星座缶を作ろう	131人
12月8日，22日	飛べ飛べ!たこ	50人
1月12日，26日	飛び出す星座カードを作ろう	26人
2月9日，23日	静電気クラゲを作ろう	51人
3月9日，23日	光ファイバーで星座を作ろう	87人

ウ 新作を先取り！天文講座（番組組み替え期間中，年4回）

- 6月1日(土)，9月14日(月)，12月7日(土)，3月8日(土) 実施（参加者計 41人）
- 新作星物語の視聴及び天文に関する幅広い年齢層に向けた講座

エ 楽しい実験（毎月土・日曜日，1日3回） 年間105日実施 (5,330人)

月	テーマ	実験の内容	参加者数
4	飛べ！ユビコプター	ペットボトルなどの身近なプラスチック材料を使って，よく飛ぶユビコプターを作って飛ばします。	326人
5	シロアリと遊ぼう	ボールペンで書いた線の上をシロアリが上手に歩きます。どうして迷わずに歩けるのか遊びながら考えます。	412人
6	迷路に挑戦ダンゴムシ	ダンゴムシが迷路に挑戦します。遊びながらダンゴムシの不思議な行動について考えます。	779人
7	机の上で雲を作ろう	空に浮かんでいる雲と同じものをペットボトルの中につくってみよう。雲のできるしくみを学ぶことができます。	482人
8	ゲンゴロウのひみつ	コガタノゲンゴロウのからだのつくりを調べてみよう。コガタノゲンゴロウの好物を使って，釣りに挑戦してみよう。	591人
9	スズメバチをさわろう	野山で出会うと怖いスズメバチ。実験室の中で標本をさわってみませんか？羽のつくりや体に生えた毛など，新発見があります。	553人
10	竹笛に挑戦	メダケを利用して，竹笛作りに挑戦します。太さや長さによって音がどう変わるか考えます。	336人
11	ジュズダマでかざりを作ろう	川や田んぼの端に生えるジュズダマを使ってアクセサリーなどのかざりを作ります。	358人
12	まわれ，独楽・こま・コマ	ペットボトルを使って作るキャップゴマとボトムゴマ。回ると色が変わって見える不思議なコマを作ります。	279人
1	果物で電池を作ろう	くだもので電気を起こすことができます。くだもので電池をつくって，オルゴールを鳴らしてみよう。	336人
2	スライムを作ろう	ホウ砂と洗濯のりを使ってスライムを作ります。ふしぎな手触りを感じてみよう。	513人
3	星砂を探そう	与論島の百合ヶ浜の浜砂から星や太陽のような形をした「星砂」を探し出して，星砂の正体を調べます。	365人

オ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門」（博物館本館，博物館別館）

- 8月8日(木)実施（参加者計 16人，うち初任者 10人）
- 自然観察の仕方，地域の自然を生かした指導方法の研修など

カ パワーアップ研修（自然観察実践講座：城山，博物館本館，博物館別館）

- 7月24日(水)・7月31日(水)実施（参加者計 28人）
- 県総合教育センター主催のパワーアップ研修会に本講座を開設
- 10年経験者の希望選択により参加
- 自然観察のしかた，地域の自然を生かした指導方法の研修など

キ 教職員のためのフィールドワーク講座（初任者課題研修対象3回を含む）

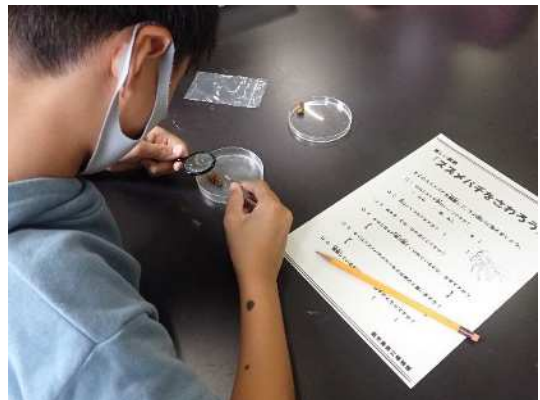
- 全10回（参加者計 65人）
- 計画的・継続的な調査研究およびその教材
- 各分野における専門的かつ授業に生かせる知識や技能の習得
- 博物館と学校および地域のネットワーク作り

ク 資料等の貸し出し

- 各種標本，桜島大正大噴火記録写真，児童・生徒の研究記録，標本作品，自然科学教材キットなど



フィールドワーク講座



楽しい実験

ケ 統計資料

(7) 令和6年度 教育支援活動

(件数：159件，人数：16,198人)

講座の種類	件数	人数	備考
未就学依頼	0件	0人	
小学校依頼	8件	189人	出前授業，出張展示，展示解説 など
中学校依頼	27件	436人	職場見学，職業講話，出前授業 など
高校依頼	23件	7,106人	職場体験，展示解説，標本作製教室 など
大学依頼	10件	76人	博物館見学実習
教員対象	15件	111人	フィールドワーカー養成講座，パワーアップ研修 など
行政依頼	23件	5,915人	講師派遣，イベント支援 など
一般NPO	16件	643人	天体観察会
博物館事業	37件	1,722人	ミュージアムトーク，博物館実習，研修会 など

(16,164人)

教育支援	幼児	小学生	中学生	高校生	一般
	862人	2,417人	686人	6,842人	5,357人

(中学生：46人，高校生：74人，一般：48人，総計168人)

ボランティア支援	中学生	高校生	一般	合計
学生ボランティア	46人	74人		120人
一般ボランティア			48人	48人
ボランティア合計	46人	74人	48人	168人

(イ) 令和6年度 レファレンス集計

(幼：5人，小：42人，中：6人，高：3人，一般：299人，総計：355人)

月	質問者数					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	
4月		4人	1人		35人	40人
5月		3人		1人	31人	35人
6月	1人	6人			38人	45人
7月		9人	2人		36人	47人
8月	3人	8人	2人		28人	41人
9月	1人			2人	25人	28人
10月		3人			32人	35人
11月		3人	1人		34人	38人
12月		1人			12人	13人
1月		4人			12人	16人
2月					5人	5人
3月		1人			11人	12人

(5) 博物館利用状況

ア 各館（室）別利用者数

(120,891人)

月	本 館	プラネリウム	恐竜・化石	移動博	教育普及	6 年度	5 年度	4 年度
4 月	3,936人	583人	1,359人		1,786人	7,664人	6,049人	4,771人
5 月	7,298人	935人	2,396人		3,635人	14,264人	13,571人	11,129人
6 月	4,842人	867人	1,791人		1,088人	8,588人	8,184人	6,124人
7 月	4,987人	926人	1,905人		4,851人	12,669人	13,094人	15,830人
8 月	7,160人	1,278人	2,363人		2,264人	13,065人	15,300人	16,359人
9 月	3,918人	651人	1,603人		1,114人	7,286人	8,952人	5,048人
10月	5,138人	820人	1,628人	3,776人	2,906人	14,268人	10,622人	10,715人
11月	7,068人	1,030人	2,427人	133人	1,641人	12,299人	13,441人	14,212人
12月	3,562人	336人	1,388人	2,247人	1,126人	8,659人	7,749人	4,675人
1 月	4,701人	423人	921人		2,163人	8,208人	6,504人	11,293人
2 月	3,563人	428人	1,096人	421人	1,741人	7,249人	7,835人	5,967人
3 月	3,907人	633人	1,195人		937人	6,672人	11,398人	7,787人
合計	60,080人	8,910人	20,072人	6,577人	25,252人	120,891人	122,699人	113,910人

イ 年代別利用者数

(120,891人)

月	未就学児	小学生	中学生	高校生	一 般	合 計
4 月	766人	1,467人	164人	1,226人	4,041人	7,664人
5 月	1,434人	4,518人	702人	297人	7,313人	14,264人
6 月	1,740人	2,540人	326人	93人	3,889人	8,588人
7 月	1,266人	3,271人	525人	2,217人	5,390人	12,669人
8 月	1,712人	2,943人	625人	297人	7,488人	13,065人
9 月	1,131人	1,403人	127人	465人	4,160人	7,286人
10月	1,314人	4,601人	492人	2,193人	5,668人	14,268人
11月	1,254人	5,404人	216人	298人	5,127人	12,299人
12月	997人	1,819人	727人	318人	4,798人	8,659人
1 月	957人	1,234人	293人	933人	4,791人	8,208人
2 月	956人	1,154人	168人	903人	4,068人	7,249人
3 月	896人	1,462人	158人	318人	3,838人	6,672人
合計	14,423人	31,816人	4,523人	9,558人	60,571人	120,891人

ウ 館利用者の内訳

(120,891人)

	個 人	団 体	県 内	県 外	計
実 数	85,068人	35,823人	92,836人	28,055人	120,891人
割 合	70%	30%	77%	23%	

9 博物館利用の案内

(1) 入館の手順

ア 開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

イ 休館日

- 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
- 整理点検日等
4/2（火）、4/23（火）、5/21（火）、6/11（火）、6/25（火）、8/27（火）、9/3（火）、
9/25（水）、10/8（火）、10/22（火）、11/26（火）、12/10（火）、1/21（火）、2/4（火）、
2/26（水）、3/18（火）
- 年末年始 12/29（日）、12/30（月）、12/31（火）、1/1（水）

ウ プラネタリウム

小学生以上は有料です。入場券を購入してお入りください。団体料金は30人以上の場合です。

(7) 観覧料の減額について

教育課程に基づく学習活動として利用する県内の小・中学校の児童・生徒と引率者は使用料減免申請書を提出することにより、団体料金となります。

区 分	観覧料	
小・中学生	個 人	130円
	団 体	100円
高校生以上	個 人	230円
	団 体	190円

(イ) 観覧料の免除について

次の方は観覧料が免除されます。

- ・ 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示があった方と、その介護者1名
- ・ 令和7年4月1日～令和8年3月31日の期間、県内に居住する70歳以上の方で、年齢・住所を確認できる書類の提示があった場合
- ・ 令和7年4月1日～令和8年3月31日の期間の土、日、祝日に限り、県内に居住する18歳以下の小・中・高校生等で年齢・住所を確認できる場合

(2) 見学に要する時間と収容人員

展示室等	展示内容等	見学所要時間	収容人数
本 館	自然総合A（鹿児島島の自然、ディスカバリールーム） 自然総合B（鹿児島の人々と自然のつきあい方）	40分～50分	300人
恐竜化石展示室	恐竜化石、県内産・南米産・北米産化石	20分	50人
プラネタリウム	一般投影、学習投影	30分	85人

(3) 団体見学の申込

学年・学級単位で博物館を利用する場合は、事前に電話等で博物館に申し込んでください。博物館見学の目的に応じて、資料等の提供や見学当日の案内等の相談に応じます。

ア 展示物の見学の申込

学校名（又は団体名）・学年・人数・見学時間・解説の必要性等を電話か文書で博物館本館に連絡してください。代表者が事前に来館していただき相談されても結構です。

（電話：099-223-6050、FAX：099-223-6080）

イ プラネタリウム

学校名（又は団体名）・学年・人数・希望する投影時刻・投影の内容等を電話か文書で博物館プラネタリウムまで連絡してください。代表者が事前に来館（プラネタリウム）していただき相談されても結構です。（電話：プラネタリウム事務室 099-210-7353）

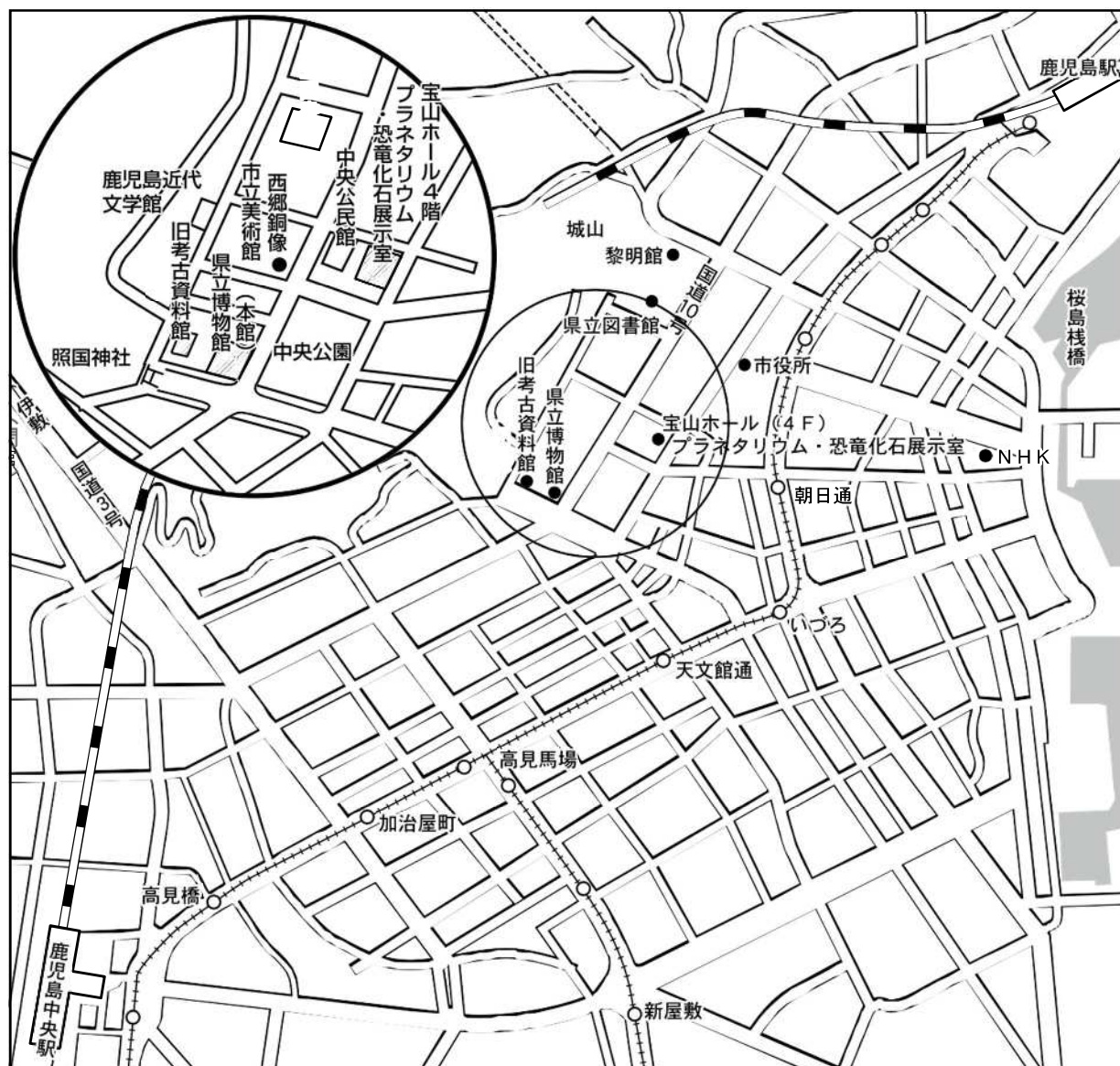
なお、投影開始時刻・投影内容は次のとおりです。

- 投影開始時刻：10：00、12：00、13：30、15：00
- 投 影 内 容：一般投影（四季の星空）

(4) 博物館の場所と交通手段

鹿児島市の繁華街天文館から徒歩7分、城山の下にある照国神社の鳥居前通りと国道10号線との交差点の北側に本館があります。また、恐竜化石展示室やプラネタリウムは、本館の北東へ徒歩5分の位置にある宝山ホール（県文化センター）4階にあります。

- 鹿児島空港からリムジンバスを利用する場合は、金生町又は天文館で下車してください。
- 鹿児島中央駅からバス（電車）を利用する場合は、天文館（天文館通）で下車してください。
- 身障者用駐車場は2台分あります。



鹿児島県立博物館周辺地図

(5) その他

- 館内での写真撮影を希望される方は、係員にお申し出ください。
- 車イス利用の方は、博物館西側からお入りください。入り口のブザーを押していただければ係員が案内いたします。なお、当館備え付けの車イスもありますので、お気軽に御利用ください。
- 身障者用のトイレ、エレベーターもあります。
- その他の御不明な点は、係員へお申し出ください。

令和7年度 要 覧

編集・発行 鹿児島県立博物館
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号
TEL 099-223-6050
FAX 099-223-6080
<https://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>
E-mail: kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp

